

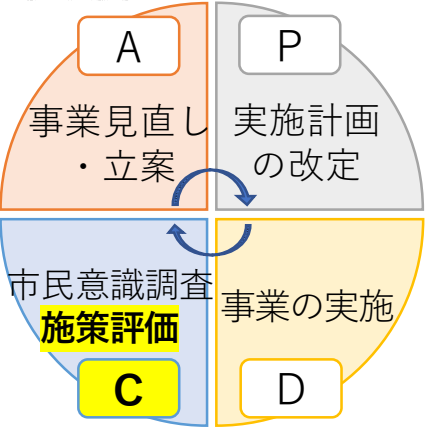
第6次総合計画・前期基本計画に係る令和8年度施策評価の結果について

経営企画課

1 評価の目的

第6次総合計画に掲げる将来都市像の実現に向けて、前期基本計画に計上した施策について、令和7年度の施策の成果や構成する事業の妥当性を点検し、実施計画のローリングに向け、スクラップアンドビルドに基づく事業の見直しを行うことで、効果的・効率的な施策の展開を図ります。

毎年度のPDCAサイクル



2 評価の対象

前期基本計画に位置付ける**37の施策**

基本政策	I 防災・安全分野	II 福祉・保健分野	III 子育て・教育分野	IV 産業・環境分野	V 都市基盤分野	VI 市民・行政分野
施策	01 防災	05 地域福祉	11 子育て支援	18 商工業	23 新たな土地利用	31 コミュニティ・市民協働
	02 消防・救急	06 高齢者福祉	12 幼児教育・保育	19 観光	24 都市整備	32 人権・男女共同参画
	03 防犯・消費生活	07 障がい者福祉	13 若者・青少年	20 農林業	25 道路	33 平和・多文化共生
	04 交通安全	08 健康づくり	14 学校教育	21 地球・生活環境	26 公園・緑化	34 広報・シティプロモーション
		09 地域医療	15 教育環境整備	22 循環型社会	27 河川・下水道	35 行財政運営
		10 運動・スポーツ	16 生涯学習		28 住宅	36 公共施設マネジメント
			17 歴史文化		29 景観	37 ICTの利活用
					30 公共交通	

3 評価方法

各施策が前期基本計画に掲げる目標（「めざす姿」及び「成果指標の目標値」）に向けて順調に進捗しているか、施策の成果指標の実績値や重点事業、施策構成事業の進捗状況等を踏まえ、各施策を所管部長が「施策評価シート」により評価しました。

4 評価結果

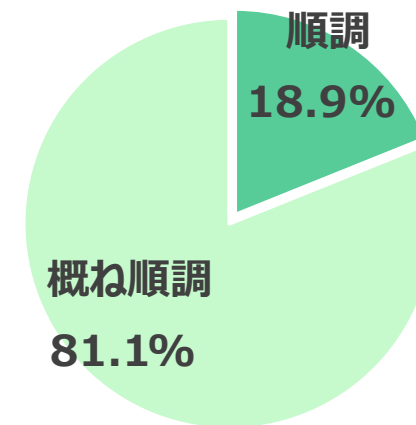
(1) 施策の進捗評価

施策の進捗状況は、以下のポイントから総合的に判断し、「順調」「概ね順調」「順調でない」の3段階で評価しました。

<ポイント>

- ◆ 成果指標の実績値の状況
- ◆ 重点事業の進捗状況
- ◆ 施策構成事業等の取組状況

進捗状況	施策数
順調	7
概ね順調	30
順調でない	0
合計	37



4 評価結果

(2) 施策別の進捗評価一覧

施策 番号	施策名	進捗評価	施策 番号	施策名	進捗評価	施策 番号	施策名	進捗評価
基本政策Ⅰ(防災・安全 分野)			基本政策Ⅲ(子育て・教育 分野)			基本政策Ⅴ(都市基盤 分野)		
01	防災	概ね順調	11	子育て支援	概ね順調	23	新たな土地利用	概ね順調
02	消防・救急	概ね順調	12	幼児教育・保育	概ね順調	24	都市整備	概ね順調
03	防犯・消費生活	概ね順調	13	若者・青少年	概ね順調	25	道路	概ね順調
04	交通安全	概ね順調	14	学校教育	概ね順調	26	公園・緑化	順調
基本政策Ⅱ(福祉・保健 分野)			15	教育環境整備	概ね順調	27	河川・下水道	概ね順調
05	地域福祉	概ね順調	16	生涯学習	概ね順調	28	住宅	順調
06	高齢者福祉	概ね順調	17	歴史文化	概ね順調	29	景観	概ね順調
07	障がい者福祉	概ね順調	基本政策Ⅳ(産業・環境 分野)			30	公共交通	概ね順調
08	健康づくり	概ね順調	18	商工業	概ね順調	基本政策Ⅵ(市民・行政 分野)		
09	地域医療	順調	19	観光	概ね順調	31	コミュニティ・市民協働	概ね順調
10	運動・スポーツ	概ね順調	20	農林業	概ね順調	32	人権・男女共同参画	順調
			21	地球・生活環境	概ね順調	33	平和・多文化共生	概ね順調
			22	循環型社会	順調	34	広報・シティプロモーション	順調
						35	行財政運営	概ね順調
						36	公共施設マネジメント	順調
						37	I C Tの利活用	概ね順調

4 評価結果

(3) 施策ごとの評価のまとめ（主なもの）

基本政策Ⅰ（防災・安全 分野）

- 施策「01_防災」では、成果指標は既に令和 9 年度目標値を達成している指標も含め、概ね向上し、避難所マンホールトイレユニットの整備等の重点事業を含む施策構成事業も計画どおり実施できているため、総体としては「概ね順調」と評価。引き続き、防災訓練をはじめ、多様な機会を通じて情報発信・周知を行うとともに、「共助」を担う自主防災会への支援について検討を進めます。
- 施策「03_防犯・消費生活」では、一部の成果指標で低下傾向が見られるものの、「治安が良い」と感じる市民意識の向上や、消費生活相談件数が増加傾向にあり、相談窓口の周知も一定程度図られているため、「概ね順調」と評価。今後も警察をはじめとする関係機関との連携した啓発活動等や、防犯カメラ・防犯灯の適切な維持管理を行います。

基本政策Ⅱ（福祉・保健 分野）

- 施策「07_障がい者福祉」では、「障害者差別解消法の認知度」が低下していますが、「相談支援事業所数」など、令和 7 年度計画値を上回り、令和 9 年度目標値を達成した指標もあることから、「概ね順調」と評価。数値として効果が見えにくい取組もありますが、障がいに係る相談内容が複雑化するなかで、相談専門員の質の向上や、障がいに関する地域の理解促進を図るための啓発活動等に取り組みます。
- 施策「08_健康づくり」では、成果指標である「こころサポーター養成者数」が順調に増加し、他の指標も概ね維持または向上しており、また、重点事業の取組に関する満足度も高いことから、「概ね順調」と評価。今後も、課題となっている働く世代への健康づくりに関する意識向上を図るため、企業の健康経営に繋がる支援を進めます。

4 評価結果

(3) 施策ごとの評価のまとめ（主なもの）

基本政策Ⅲ(子育て・教育 分野)

- 施策「11_子育て支援」では、「子育て親子の交流組数」の大幅な増加や、子育てに関する市民意識が向上するなど、新規事業の「子育て家庭紙おむつ等支給事業」や「こどもみらいプラザ」の整備などにより、子育て支援の推進が図られる一方で、「子育て世代の転出超過者数」が増加し、引き続き対策が必要とされているため、「概ね順調」と評価。子育て支援策の充実は都市間競争となっていますが、引き続き国・県・他自治体の動向に注視しながら、ニーズに基づく取組を進めます。
- 施策「14_学校教育」では、成果指標である「学校への地域の協力者」数の増加など、概ね向上傾向にあり、重点事業である児童生徒指導補助員や非常勤講師が計画どおり人員配置出来ていることから、「概ね順調」と評価。社会環境が変化する中においても、一人ひとりの児童生徒にきめ細やかな教育を推進するよう、指導体制の整備や、地域社会と一体となった「地域とともにある学校」づくりに取り組みます。
- 施策「17_歴史文化」では、全ての成果指標が向上している一方で、文化財保存室の収蔵機能の移転に係る課題があることから、「概ね順調」と評価。今後は、特定財源の活用や、新たな候補地なども含め、実現可能な方策の検討に取り組みます。

4 評価結果

(3) 施策ごとの評価のまとめ（主なもの）

基本政策Ⅳ(産業・環境 分野)

- 施策「18_商工業」では、重点事業については一時休止となった事業があるものの、創業支援数や奨励措置適用件数については順調に増加するなど、成果指標は現状値と比較して向上し、その他事業も概ね計画どおりに進捗しているため、「概ね順調」と評価。今後も、企業誘致に効果的な優遇制度等の調査研究を進めるとともに、企業立地促進条例改正に向けた制度見直しの検討などを進めます。
- 施策「20_農林業」では、担い手である認定農業者の規模縮小等により面積が微減していますが、地域計画のブラッシュアップにより、担い手への農地の集積や集約化に取り組み、その他成果指標や事業全体としては着実に進捗していることから、「概ね順調」と評価。地域農業を持続させるため、営農継続や多様な新規就農者確保に向け、効率的で安定した収入が見込める産業となるよう、支援の継続・充実にに向けた検討を進めます。
- 施策「22_循環型社会」では、可燃ごみの排出量が令和9年度の目標値を達成するなど、全ての成果指標が昨年度と比較して向上しており、重点事業を含む施策構成事業も計画どおり進捗していることから「順調」と評価。令和8年度から開始した資源プラスチック分別収集の定着や、草木類ステーション収集の周知など、引き続き「ごみを出さないライフスタイル」の理解・実践に向けた働きかけを進めます。

4 評価結果

(3) 施策ごとの評価のまとめ（主なもの）

基本政策Ⅴ（都市基盤 分野）

- 施策「25_道路」では、一部工程に遅れが生じていますが、成果指標は着実に向上していることから「概ね順調」と評価。道路の整備は市民生活に直結する取組のため、誰もが安全に移動できるバリアフリー化や歩行空間の確保などにより、生活環境の向上に向けて、今後も道路の計画的な整備、機能の維持・向上を図ります。
- 施策「28_住宅」では、「市営住宅の長寿命化の進捗率」が令和9年度の目標値を達成するなど、全ての成果指標が向上しており、空き家対策においても、「空家等対策計画」の策定や条例制定などにより取組が進捗したことから、「順調」と評価。引き続き、旧耐震基準の木造住宅の耐震化を推進するとともに、空き家の適正管理・発生抑制のための取組を進めます。

基本政策Ⅵ（市民・行政 分野）

- 施策「34_広報・シティプロモーション」では、成果指標である「市が運営するSNS登録者数」が大幅に伸び、令和9年度の目標値を達成し、「市ホームページの閲覧数」も着実に増加していることから、「順調」と評価。引き続きSNSを効果的に活用するとともに、関係部局・機関など多様な主体との連携により戦略的にプロモーション活動を展開します。
- 施策「37_ICTの活用」では、自治体システム標準化・共通化事業の一部が令和8年度にスケジュール変更となったが、それ以外は概ね計画どおりに進捗しており、成果指標についても向上しているため、「概ね順調」と評価。引き続き伊勢原市ICT推進計画に基づき、誰もが安心してICTを活用できる環境整備を目的として、施策を推進していきます。

5 評価結果の活用

評価結果は、実施計画のローリング改定に向けた事業の見直しや事業立案等に活用します。

6 スケジュール

7 月下旬 : 評価結果の公表